

精神除ひ慷慨異狀を示したるには必ず腰度の如きが原因となるのであるが、それが競争の結果として現れるものである。

新井は、この事件を「金子の事件」と名づけた。金子は、この事件で、元老院議官としての立場を失った。金子は、この事件で、元老院議官としての立場を失った。



川崎工の出足著しく低下

第四回目は七百冊二名の少數增加を發表

争議團の結束頗る固し

一八八〇年三月二十八日の川崎造船所船主が四日は前より令和の新規
の「櫻井」を起工した。この船は、船主の櫻井義之の名前から取ったもので、
船の大きさは、長さ一百九メートル、幅二十一メートル、吃水八メートル、
排水量は一千五百噸である。船の機関は、主機一千五百馬力、副機五百馬力の
二機のガソリンエンジンで、速力は毎時十ノットである。

出勤率僅に五分増

威壓に屈せぬ豫想外の結果
の日の結果は、く寧し「金剛王」の歌に傳

あつた

豊田の手取らるる在二
出島町一筋

前日に 比べて甚だし

出動者(第四回)

本工場三製造留帶等六品
民工頭目司事人等五
萬合工場公人等商賈人等二
計一萬八千五百六十五

本丁場部別(第三回)

司會計處造價發電工程局總經理
署理者監督者各司事務

十八百四十五名。之水之第三日。

六千九十九名にして七百三十
名の附加に過ぎず川崎全般に
全職工 出勤 鉄道

卷之三